

2024年6月13日

新潟薬科大学後援会

平素は新潟薬科大学後援会の諸活動にご協力いただき、有難うございます。

さて、「新型コロナウイルス感染症」の流行は、人々の社会生活に制約をもたらしてきましたが、2023年度を迎え、ようやく落ち着きを取り戻しました。このような状況を受けて、大学では感染防止対策に配慮しながらも、学生活動の全面的な再開に向けて、各種事業の段階的な実施や拡大に取り組んでこられました。

一方、当会では、2023年度事業計画として、学生の皆さんが平時のような学生生活を出来るだけ早期に取り戻し、勉学とともに友人との楽しい時間を過ごすなど、充実したキャンパスライフを送ることができるようにと願い、学生の皆さんや大学の下記の取組みを中心に、協力させていただきました。

記

2023年度の実施事業について

1. 課外活動の補助について【7,353,057円】

(1)学生団体「新潟薬科大学学友会」(すべてのサークルが加盟し、学生活動を自主的に企画・運営。)の運営費及びサークルによる大会遠征費等を補助しました。

(2)大学祭「第45回新薬祭(しんやくさい)」が10月7日(土)・8日(日)の2日間にわたって、新津キャンパスにおいて開催されました。

近年の新薬祭では、2019～2021年度の3年間にわたり連続して中止(1年目は台風接近、2年目以降は新型コロナウイルス感染防止対策)となったため、先輩から後輩へのイベントの企画立案及び運営のノウハウが継承することができませんでした。そのため、漸く再開できた2022年度においてこれらのノウハウを蓄積し、2023年度については学生の皆さんの一層の努力と教職員のサポートにより、コロナ禍以前と同様に地域住民の方々も迎えての盛大なイベントとなりました。また、新学部である医療技術学部と看護学部の学生の皆さんも、積極的に参加しました。

学生団体(新薬祭実行委員会)が企画し、当会が開催経費を補助しました。

- (3)「新潟薬科大学運動会」については、コロナ禍の収束直後で「十分な準備ができない」との学生団体による判断を受けて、開催を見送りました。
- (4)「スキー&スノーボードスクール」がコロナ禍以来、初めて開催されました。この事業は、希望学生を対象として、2024年3月4日(月)～6日(水)の3日間にわたり、長野県の志賀高原スキー場において、スキーやスノーボードの習熟に励んだほか、冬山の中で、学生や教職員間の親睦を深めることができました。また、参加学生数は過去最高となったほか、医療技術学部と看護学部の1年生も、意欲的に参加しました。(参加学生62名、引率教職員7名)大学が企画し、当会が学生参加費の半額程度を補助しました。
- (5)「薬学部新入生学生交流イベント」が5月9日(火)に開催されました。この事業は、1年生が大学生活にいち早く馴染み、友人関係を築く機会として、5月9日(火)に「サントピアワールド」(阿賀野市)においてレクリエーションを行ったものです。大学が企画し、当会が開催経費(貸切バス代、昼食代及び入場料等)を全額補助しました。
- (6)「応用生命科学部ソフトボール大会」が、11月中に新津キャンパスのグラウンドにおいて開催されました。この事業は、応用生命科学部の研究室対抗の恒例行事として、大学が企画し、当会が開催経費を全額補助しました。
- (7)「スポーツ用具」の計画的な整備について、2023年度は、新津駅東キャンパスに設置された卓球台の備品として「卓球ラケット」4点を購入するため、当会が購入経費を全額補助しました。

2. 厚生活動の補助について【3,250,050円】

- (1)「新入生歓迎会」は、4月13日(土)に新津キャンパス「カフェテリア」において開催されました。この事業は、新入生が早期に大学に馴染む機会として開催され、サークル紹介や学友会・サークルの先輩との歓談など、日常的な学生生活を取り戻す好機となりました。既設の薬学部と応用生命科学部の学生の皆さんのほか、医療技術学部と看護学部の学生の皆さんも、多数参加しました。当会が、開催経費を全額補助しました。
- (2)「卒業記念品等購入」は、卒業式に授与される卒業証書・学位記を自宅で大切に保存するための「卒業証書・学位記ファイル」(ハードカバー)や、卒業記念品(文具や時計等)であり、当会が卒業生全員に贈呈しました。

一方、成績優秀者や学生表彰者（在学中の特筆すべき成果や学友会功労等）の学部生は卒業式において学長表彰されますが、当会からは副賞（図書カード）を贈呈し、労いました。

当会が、購入経費を全額補助しました。

- (3)「卒業記念祝賀会（卒業記念パーティー）」は、コロナ禍が収束して以来、初めて開催しました。また、これまでは学部ごとに別々の会場で開催してきましたが、コロナ禍を経て学生の皆さん同士で芽生えた「新潟薬科大学は一体」という意識により、2023年度から同一の会場における開催となりました。

（会場：ANA クラウンプラザホテル新潟）

当会が、開催経費を補助しました。（教職員は自己負担。）

3. 保護者説明会の補助について【125,950円】

大学による「保護者説明会（全体会）」について、会員（保護者）及びご家族の皆様がご自宅からオンラインで参加（視聴）していただけるよう、動画配信のための経費を、当会が全額補助しました。

4. 特別事業の実施について【8,672,410円】

- (1)「薬剤師国家試験受験対策」として大学が企画した国家試験専門予備校による「受験対策講習会」（オンライン冬期講習会で、延べ29日間開催。）の委託分について、当会が所要の経費を執行しました。（3,434,760円）

*なお、国家試験受験準備は大学の教育活動と一体的に計画・実施していただく前提で、2024年度から学部を問わず、当会の支援は行わないこととなりました。（2023年度を以て終了）

- (2)大学が企画・開催した「新潟薬科大学交流の会」を支援しました。

この事業は、日頃から実習や就職などでご協力いただいている企業・機関などの皆様と大学教職員の方々との産学交流会です。2023年度は11月25日（土）に医療技術学部と看護学部の開設記念行事として「ANAクラウンプラザホテル新潟」において開催され、当会が会場使用料の一部を大学に寄付しました。参加者数は、過去最高の約300人となりました。（400,550円）

- (3)大学が新津キャンパスにおいて計画中の「学生厚生施設整備支援事業」を支援しました。

この事業は、学部増設に伴う今後の学生数の増加に対応するため、大学が新津キャンパスに学生厚生施設（学生談話スペースや自習スペースなど）の整備を

計画中であることから、当会が整備経費の一部を大学に寄付しました。

なお、竣工時期は2025年度中が見込まれるとのことです。

(4,000,550円)

(4)「交通安全施設整備事業」を支援しました。

この事業は、新津キャンパス前の市道が比較的傾斜のある坂道となっており、安全性に懸念がある「坂の上の駐車場」からの下り車線について、8年ほど前に大学が整備した交通安全施設（区画線（白線）及び歩行者の安全対策としてのLED警告表示灯（車道と歩道の境界部に設置））を更新するものです。これらの取組みによって、通行する学生の皆さん等の安全性が格段に高まることが期待されることから、当会が所要の経費の全額を執行しました。

(836,550円)

5. 事務局運営について【178,747円】

当会 Web サイトの運営や更新のための経費や、役員会等の開催経費（アートホテル新潟駅前）など、所要の経費を執行しました。

（教職員の交通費等は、大学が負担しました。）

6. その他の会務

(1)合同入学式（新潟県民会館大ホール）における祝電披露

(2)役員会（コロナ禍以来、初めて対面により開催しました。）

(3)卒業式（新潟勤労者総合福祉センター）における「卒業記念品目録」の贈呈
(会長)

以 上